

RheliXa社 サンプル送付ガイド

■ サンプルフォームの入力

弊社サイトから、サンプルフォーム (Excel ファイル) をダウンロードし必要事項を記入してください。

サンプルフォームは、下記ページからダウンロードが可能です。

<https://n-genetics.com/products/series/6225/>

● サンプル名について

- サンプルフォーム記載のサンプル名と、サンプルチューブ記載のサンプル名は、必ず一致させてください。
- サンプル名は混同しにくい、単純かつ固有のものを記載してください。
15文字以内、スペースを入れないようお願いいたします。
- サンプル名の先頭はアルファベットにてお願いいたします
(数字の場合は、頭にアルファベット1文字付与した解析データファイル名に変更させていただきます。)

■ サンプル調製方法/サンプル要件

Total RNAは、一般的な方法で抽出したものでかまいません。

下記のような試薬・キットを用いて、抽出を行ってください。

- TRIsure (Bioline)
<https://n-genetics.com/products/series/3021/>
- FastGene™ RNA精製キット (FastGene™)
<https://n-genetics.com/products/series/5940/>

<Total RNAサンプル要件の目安 (ヒト・マウス) >

RNAの定量はQubitなどのRNA特異的蛍光色素を用いた定量を推奨致します。

Nanodrop等の吸光度で測定された値の場合、DNAや遊離核酸の値も測定値に含まれるため、QCにて Failとなる可能性があります。

● サンプル要件

サンプル量	1 µg 以上 (> 20 µL)
サンプル濃度	50 ng/µL 以上
サンプル純度	OD260/280 >= 2.0 ; OD260/230 >= 1.0

● サンプル要件

- 濃度が重要ですので、できる限り50 ng/µL程度を割らないようにご用意ください。
- DNAのコンタミネーションがないようにDNase処理の実施をお願いいたします。
- 比較するサンプルは必ず同じ方法で抽出をお願いいたします。
- タンパク質や有機溶媒等が混入しない様をお願いいたします。
- サンプルはDNase/RNase free waterへの溶解を推奨します。TEなどのバッファに溶解した場合、データが取得できない可能性があります。
また、DEPC処理は行わないでください。
- 電気泳動またはバイオアナライザでの測定を行い、サンプルが分解していないか、DNAのコンタミネーションが無いかを確認ください。
- バイオアナライザによるRNA Integrity Number (RIN値) =7.0以上を推奨します。18s及び28sのピーク (バンド) が明瞭で、18sの前に大きなピークがないこと、28sの前後にピークがないことをご確認ください。

■ サンプル送付方法

ドライアイスを十分量同梱した状態で、冷凍便にてご送付ください。
その際、印刷したサンプルフォームを同梱してください。

弊社営業日は、土日祝日や年末年始を除く平日午前9時から午後5時までとなっております。発送者様の元払いで上記営業時間内に弊社に到着するよう、お送りください。

また、土日を含んだ発送は、リスクがあるためお控えください。

- サンプルは1.5 mLサンプルチューブに分注してください。サンプルチューブの蓋をきちんと閉め、パラフィルムで保護してください。低吸着チューブを推奨いたします。
<https://n-genetics.com/products/series/6233/>
- 輸送中のサンプルチューブの破損を防止するため、チューブボックスや50 mLチューブ等にサンプルチューブを入れ、ドライアイスと直接触れ合うことのないようにしてください。

■ ご送付先・お問い合わせ先

日本ジェネティクス株式会社
本社・営業部 宛

住 所 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18階
電話番号 03 (3813) 0961
E-mail info@genetics-n.co.jp

ご送付の際は、上記連絡先まで、メールにてご連絡ください。
また、メールに、サンプルシート（エクセルファイルの添付）をお願いいたします。

■ その他注意事項

- シーケンス前に最終のクオリティチェックを行い、結果をご報告します。
クオリティが要件を満たさない場合には、再度サンプルのご送付をお願いする場合があります。
- RNAの品質管理には万全を期しております。クオリティチェックに問題があった場合には、弊社到着前に分解や不純物の混入があると考えられますので、あらかじめご了承ください。
- 細心の注意を払いお客様の検体を取り扱いますが、試薬や機器の不具合、人為的な操作ミスにより実験結果に不具合が生じた場合は、当社負担により再実験をおこないます。
- サンプル輸送時のトラブルに関して、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- QC後受入基準値に満たない場合は、サンプルの再送付や有償の再精製、DNase処理をご提案する場合があります。
- QCが2回以上になる場合は追加料金が発生することがあります。
- 微量試料からの核酸抽出の場合はQCを行わない場合があります。
- お預かりしたサンプルは、納品検収後、3ヶ月を目処に事前承諾なしにRhelixa社で廃棄する場合があります。検体のご返却の希望を頂いた場合は、ご返却に係る費用をお客様にご負担頂きます。予めご了承ください。
- 受注後、実作業に入ってからキャンセルはサービスの仕様上お受け致しかねます。やむを得ない場合は実作業分の料金をご請求させていただきます。
- ヒト生体由来のサンプルのご依頼に関しましては、お客様ご所属施設の倫理委員会等で遺伝子解析研究に用いられることの承認が得られており、かつお客様の元で匿名化されたものに限り受け取りを行っております。
- 本受託サービスは、すべて研究目的のために使われることを前提として実施しております。本受託サービスの解析結果を研究目的以外へご使用された場合、これに起因する損失・損害等については、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



日本ジェネティクス株式会社 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18階
<https://n-genetics.com> ☎ info@genetics-n.co.jp ☎ 03 (3813) 0961 ☎ 03 (3813) 0962